

コガネムシ類幼虫の生息場所

福島県果樹試験場病理昆虫部
平成13年度試験研究成績書

1 部門名

果樹－モモ－病害虫防除
分類コード04－02－23000000

2 担当者

荒川昭弘・岡崎一博・阿部憲義

3 要旨

- (1) モモを加害するコガネムシ類の幼虫期防除を目的とし、モモ園周辺での幼虫の生息場所を調査した。
- (2) 2000年6月20日および2001年9月20日に被害ほ場および周辺土壌中のコガネムシ類の生息密度を調査した。被害が多かった7ほ場について、ほ場の中心部、周縁部、ほ場外部で各5カ所ずつ、それぞれ1m² 深さ10cmの範囲の土壌中に生息するコガネムシ類を調査した。
- (3) 生息が確認されたものでは、ヒメビロウドコガネとヒメコガネが優占しており、ドウガネブイブイ、マメコガネ、セマダラコガネ、ハナムグリ類、他が確認された。このうち、成虫のモモへの加害を確認している種類はヒメコガネ、ドウガネブイブイ、マメコガネ、ハナムグリ類である。
- (4) 幼虫の生息数はほ場中心部では少なく、堤防の芝地、周辺の芝地、雑草地、畑地の土壌中の順が多かった。特に、モモほ場に近い芝草土壌中に集中している傾向が見られた。
以上の結果から、被害園の周辺の生息地は主として芝地であり、ここを重点的に防除することで効率的防除が行えると考えられた。

4 その他の資料等

なし